店・品・技・人

ファイル18

プロフィール
久米（くめ）　清（きよし）
昭和26年4月17日生まれ
特　技：どこでも、すぐ眠れる
趣　味：温泉めぐり
出身地：横手市

久米社寺板金
横手市下境字大島94
TEL.36-1347　FAX.36-1347

創　業：昭和49年
従業員数：4人
営業時間：8:30～17:30
定休日：日曜日

〝天高く馬肥ゆる秋〟その日は秋晴れのさわやかな朝でした。田んぼの稲もすっかり黄金色に染まり、「もうすぐ収穫の時期かしら…？」などと思いながら今回の訪問先である「久米社寺板金」さんをお訪ねしました。常に笑顔の社長さん！インタビューも笑いの耐えない楽しいひと時でした。

おはようございます！

社長さんは作業中でしたが、手を休めてもらって事務所へ移動し、すぐさまインタビュー開始です。

早速ですが、事業所名が「社寺板金」さんですが、神社やお寺の仕事専門ですか。

まず、ほとんどそうだな。知り合いに頼まれれば普通の家もやるけれど…。

そうですか。最初は一般住宅の板金業だったということでしょうか。では、現在の「社寺板金」専門になったのはいつ頃からですか。

十年くらい普通の板金業をやった後、長男が三歳くらいの時にたまたま浅舞にあるお寺の仕事を手伝いに行って、そこで知り合った山形県の営業マンに「これからもこの仕事をやってみないか」と声をかけてもらったのが、きっかけです。

でも、「はい、やります。」と簡単に出来る仕事ではないですよね。

やると決めてからは、東京などに修行にも行きましたよ。それから一人前になるまでには十年くらいかかりましたけど…。

私達の知っている限りですけど、横手市内で他に「社寺板金」専門の方は聞いたことがないんですけど…。県内には何人かいらっしゃるんですか。

いますよ、近くでは角館町にもいます、市内でもある程度はできる人がいると思いますが、ちょっと特殊な部分もありますから、なかなかやる人が少ないんだと思います。出稼ぎに行って仕事を覚えてくる人はたくさんいますけど、こっちに戻ってきてからやろうとする人がいないんです。

なるほど、やっぱり自分でその仕事を始めるとなると簡単ではないですからね。

そうですね。好きでないとできないですよ。

ところで、お寺や神社の仕事となれば、県内だけに限らないですよね。

そうですね。主に岩手県や宮城県などの仕事が多いですね。現在も仙台市のお寺の仕事を手がけています。来週には自分も仙台に行くことになっています。

大変ですね。一つの仕事が完成するまでにはどれくらいの日数が掛かるんですか。

大体新築で一ケ月半から二ケ月くらいは掛かりますね。

では、その間行きっぱなしですか。

いえいえ、仙台くらいであれば一週間に一回は戻ってきますよ。基本的に日曜日が休業日なので、土曜日には帰ってきます。ただ、来年は福井県まで行く予定があるんですが、その時はさすがに毎週帰ってくるわけには行かないと思いますけどね。

▲このお寺も社長さんが手掛けました

個人の氏神様を祭る為に造りました

そうでしょうね。福井県ですか～。随分遠くまで行かれるんですね。

そうですよ。元請業者さんから依頼があればね！。こうやって声をかけてもらえるのはありがたい事ですよ。

やっぱりいい仕事をすれば次の仕事にも繋がるということですね。

いい仕事をしているかは分からないけど、自分は「人に好かれる人」でないとだめだと常に思っています。

その点は社長さんの場合一〇〇点満点ですね！

（笑い！）でも、お蔭さんで、この業界の知り合いも増えて、不景気なこの時代でも、仕事が途切れないであるから助かりますよ。

社長さんの人柄に惚れて仕事を依頼してくるお客さんもたくさんいらっしゃるんじゃないですか。もちろん人柄以上に、腕にもだと思いますが…。

この仕事をやっていて、「やった！！」と思える瞬間はどんな時ですか。

建物は大工さんなどとの共同作業で出来上がるものなので、それに関わった人達みんなが「いい仕事をした」と思える瞬間、そしてお寺の住職さんにも「良かった」と言ってもらえる瞬間が最高の一瞬ですね！

現在の仕事にとても誇りを持っておられるようで、とてもうらやましいです。この仕事を引き継ぐ方はいらっしゃらないんですか。

次男が一時期「やりたい」と言った時があったんですが、やらせなかったです。難儀なので…。

▲年季の入った道具達

自分の代で終わりですよ。

あら～、残念ですね。でも大変なのを一番知っているのは社長さんでしょうからね。でも、もしかしたら、またやりたいっておっしゃるかも…？

それは分からないけれども、今のところ自分の代で終わりだと思っていますので、できる限り働きたいと思っています。幸い従業員にも恵まれていて良く働いてくれます。今では私がいなくても任せておけるようになりました。もうみんな一人前です。

これからの若い人たちにもこの技術を是非受け継いでいってもらいたいですね。

▲結構、細かい作業です

最後に社長さんのこれからの夢があれば教えてください。

そうですね。自分は現在の生活に結構満足しているんですよ。

いつまで働けるかは分からないけれども、働ける内は一生懸命働いて、休みの日には温泉に行ったり、妻の買い物に付き合ったりして…。これからもこの生活が続いてくれれば満足ですよ。

そう話す社長さんの笑顔はとても温かく、毎日の生活がとても充実しているんだなと実感しました。